



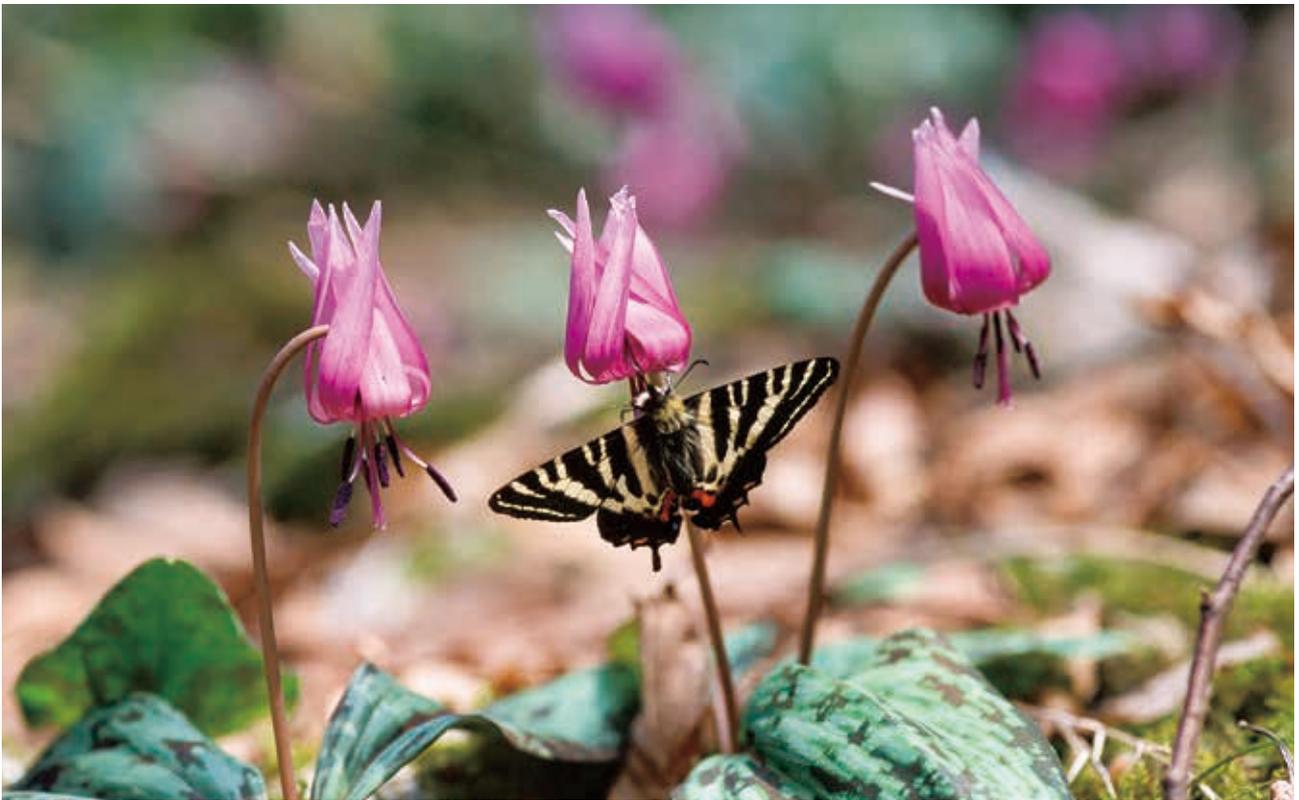
同窓会の紋章

# 双々上

題字・石山荷心さん（山城14回）

2023年3月1日

17号



## 「ギフチョウとカタクリ」

今号の表紙写真は、松山均さん（山城14回卒）の作品です。美しいギフチョウ（*Luehdorffia japonica* オス）と、里山が失われつつある現在、見かけることが少なくなった薄紫色のカタクリの花。2003年3月、岐阜・揖斐川町にて撮影されました。

高校から社会人まで、ラグビーに情熱を注いでおられた松山さん。フルオートの一眼レフカメラを手にされたのを機に、写真を生涯の趣味にしようと決意し、幼い頃に昆虫採集に没頭したことを思い出し、「蝶」をテーマに選ばれました。

（編集担当）

松山 均（まつやま・ひとし）さん

1943年、京都市生まれ。同志社大学商学部を経て京都市役所。同志社ラグビー部で「日本一」を経験（ポジションはロック⑤）。京都市に在職中の1989年からこれまでに個展を10回開かれ、写真集に「京都の蝶」（ふたば書房）、「日本の揚羽蝶と花」（北斗書房）本作品所収）。

## コミュニケーションを一層深めて創造力を高める学びへ

京三中・山城高同窓会会長

堀場 厚



京三中・山城高同窓会の皆様におかれましては、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

2020年より私たちの行動は長らく制限されておりましたが、昨夏以降ようやく様々なイベントや海外との往来が復活し、世の中が活気づいてまいりました。

コロナ禍により対面での会合

が大きく制限され、私たちの同窓会のように人と人がface to faceで交流することの重要性を改めて実感しています。

さて、欧州や米国などの先進各国においては、新エネルギーや水素利用、脱炭素などの先端技術開発が国家レベルで進められており、日本はすでに大きく後れを取っていると感じます。

このような状況を改善するためにも、日本の教育改革は喫緊の課題です。答えがある問いに正解することを目的とする教育ではなく、創造力や人間力を育むことが重要です。

我々の母校が今後とも生徒一人ひとりの個性を生かしながら、文武両道で世界に通じる人材教育を実践できるよう、卒業生も一丸となって協力していきたいと考えています。

会員の皆様のますますのご多幸、ご発展を祈念して、ご挨拶とさせていただきます。今後ともよろしくお願い申し上げます。

## 「百年を超えて進化し続ける伝統校」単位制「京都府立山城高等学校」ネクストステージへ

校長 細野 吾



京三中・山城高同窓会の皆様には、御健勝で御活躍のこととお喜び申し上げます。

日頃は、本校の教育活動に深い御理解と温かい御支援を賜り厚くお礼申し上げます。

本校は、本年度も府教委から「グローバルネットワーク京都校」の指定を受け、グローバル人材の育成を教育目標にも掲げ、教育を実践しております。

この指定を受けることができるのも、同窓会の皆様からの御支援を受けて実施させていただいております。「ドイツの姉妹校との交流」などの取り組みが大きく評価された結果です。

また、本校は、「質の高い文武両道」の名のもと、9割もの生徒が部活動に加入し、学習・部活動にと充実した学校生活を送っております。研修旅行についても、文理総合科がシンガポール、普通科が台湾を含めた選択型の研修旅行を実施し、グローバルな視野の拡大に繋がっております。さらに、ICT機器を活用し、授業や海外の生徒とのオンラインでの交流など、質の高い学習活動を展開しています。

本年度は「山城の単位制」の完成年度、新学習指導要領実施初年度であり、教育課程も変更し教育活動を実施しているところです。本校は「百年を超えて進化し続ける伝統校」として、

「ネクストステージ」に向け、教育改革・教育実践に取り組みでおります。

今後とも、教職員が一丸となり、光輝ある山城高校の伝統をさらに充実させる決意で臨んでまいります。今後とも同窓会の皆様の変わらぬ御支援・御協力をお願い申し上げます。

結びに、京三中・山城高同窓会の益々の御発展と皆様の御多幸・御健勝を祈念いたしまして御挨拶とさせていただきます。

### 各界で活躍する同窓生

**清水昌・京都大学名誉教授**  
(山城16回卒)  
が令和4年度文化功労者に選ばれました。

清水昌先生は山城高校を卒業後、京都大学農学部に進学され、微生物の利用に関する研究を展開されました。その間、多種多様な微生物反応を見出され、有

用化合物の新規生産方法の開発に成功されました。例えば、ビタミンの一つであるパントテン酸の生産に必要な微生物を発見し、工業的な生産に大きく貢献されました。更に、糸状菌や乳酸菌を用いてアラキドン酸やD



清水昌氏  
(京都大学HPから)

HAなど、高い機能性があり、私たちの健康に重要な不飽和脂肪酸の発酵生産技術を確立されました。これらは、医薬や健康食品としての利用が期待されています。

このような業績に対し、日本農芸化学会賞、日本ビタミン学会賞、米国油化学会バイオテクノロジー賞、国際酵素工学会賞など、国内外の名誉ある賞を多数受賞されています。

先生の世界的な素晴らしい活躍は、山城高校で学ぶ生徒たちにとって大変大きな励みとなるとともに、私たち同窓会の誇りであります。

(山城18回卒 宇多川隆)

**「ガネフォ」の思い出**  
〜山城卒業生が  
水球で活躍〜

村上(本郷)順三  
(山城10回卒)

「ガネフォ」とは、1964年の東京オリンピックの前年、インドネシアのジャカルタで、スカルノ大統領が開催した「新興国スポーツ大会」(Games of the New Emerging Forces=GaNeFo)のことです。

一般には広く知られていませんが、当時の中・ソ、アジア・アフリカや中南米の新興国、計51か国が参加した大きな大会でした。日本からは96名が出場、

メダル獲得数は金3、銀9、銅9の計21個で、出場国中6位の成績を収めました。

当時インドネシアはIOCを脱退しており、これに出場すれば非加盟国と対戦することになり、その選手たちは翌年の東京オリンピックに出場できなくなることから、JOCは出場しないと表明していました。他方、時の池田勇人政権は、戦後賠償問題のあるなか、経済発展を期待し、インドネシアとの良好な関係を望んでいました。そこで、東京オリンピックに出場するメンバーを除き、その次のレベルの選手たちで水球チームを編成することになりました。

そのチームに山城高校水泳部出身者3名が含まれていました。村上(旧姓・本郷)順三、田中信義(ともに10回卒)、房野康滋(11回卒)です。結果は準優勝、銀メダルを獲得しました。

政治の事情とスポーツが複雑



ジャカルタでの開会式

に絡み合うなか、日本選手が「ガ  
ネフォ」に参加したことは、そ  
の後のインドネシアとの良好な  
外交関係にも、少なからず寄与  
したようです。その水球チーム  
に選手の一人として加わられたこ  
とは、人生の誇りです。



スカルノ大統領(後ろ姿)と日本水球選手

## 生涯現役 花屋

吉村 信 昭

(山城19回卒)

卒業後五十六年、家業を継い  
で花屋を営んでいます。店の中  
立売千本西入の「花藤」。その  
昔、家の前をチンチン電車⑩番  
が走っていました。

山城高校では、クラブには入  
らず帰宅組。大学へは進学せず。  
同級生がワンダーフォーゲル  
部におり、誘われて北山方面の  
山歩きをしました。八丁平、皆  
子山、北山、芦火荘、三谷小屋  
にも行きました。二年生のクラ  
ス仲間(通称「ニロク山歩会」)  
男女二十名程で宿泊したことも  
あります。

十九回卒の還暦と古希の同窓  
会で司会をしました。十二クラ  
ス各担当委員の尽力、協力で  
二百名以上の同窓生が集まりま

した。

現在は地域の消防団の一員と  
して、地元の人たちと世代を通  
じて防災に励んでいます。卒業  
生の方々にも、元気でボランティ  
アとして、地元に貢献してい  
たいとねがっています。

平和、協力、友愛の我らヤマ  
シロ！



「ニロク山歩会」

## 山城高校21世紀塾 講師を務めて

海老ヶ瀬 保

(山城29回卒)

山城高校から封書が届き、講演の依頼。最初に思ったのは「何故僕が」でした。全く輝かしい経歴も無く、京都の長屋に生まれ、何とか山城高校に引つ掛かり、やっとのことで卒業させていただき、陶芸の世界へ。40年近く田舎暮らしをしており、日々黙ってロクロを回し、人と話すといえばパートナー以外ほぼない生活。今の高校生に何を伝えることが出来るか、本当に悩みました。

高校生活は僕にとって最高の時間であって、多感な10代を一杯生きたのと、何処へ向かうかわからないうpassionを思い出し、後輩に何か伝えられればと、

大役ではあるのですが、こんな機会二度とあるまいとお引き受けしました。

陶芸家出来るのは、土での制作。ロクロの実演をさせていただきますました。リ

モート講演になるので、カメラで映していただきライブ配信。実演で少しは落ち着く予定でしたが、そうはいかず、いざ話し出すと頭の中が真っ白になり、いったい何を話したのか。

生徒のみならず、先生方には貴重な時間を無駄に過ごさせたよう反省しきりでしたが、後日届いた生徒たちの感想文に「ほんとうに好き

なことを見つけて、それを極めることの大切さが分かった」とあるのを読み、こんなへボな先輩でも、生きていることが届けられたと思うようになりました。

海老ヶ瀬 保(えびがせ・たもつ)氏  
山城高校から京都府立陶工専修職業訓練校を経て工房八代村田亀水氏に師事。1993年以降、綾部市に工房を構え、陶芸作家として活躍中。



ロクロ実演







# 学校だより

## ◆令和4年度 部活動実績

令和4年度も多くの部活動が優秀な成績を収めました。ここに、近畿大会・全国大会に出場した部活動を御紹介します。

**令和4年度 近畿大会以上出場 部活動  
赤字全国大会**  
令和4年12月1日現在

〈1学期～夏季休業中〉

### ○女子硬式テニス部

7月13日大阪で開催  
2022関西ジュニアテニス選手権大会  
18才以下女子シングルス  
3年8組 藤本 萌七未さん  
京都府代表として出場

### ○水泳部

近畿高等学校選手権水泳競技大会出場  
和歌山県秋葉山公園水泳場

### ○剣道部

第60回近畿高等学校剣道大会 出場  
3年4組 西田 那奈美さん  
3年4組 福田 穂乃花さん  
3年6組 荒木 花菜さん  
3年7組 太田 小菊さん  
2年9組 中辻 祐子さん  
2年1組 嘉戸 讚良さん  
1年3組 大住 歩乃葉さん

### ○弓道部

第75回近畿高等学校弓道大会(京都)  
団体 女子の部 出場  
3年1組 松尾 香奈さん  
3年2組 長谷川 想さん  
3年3組 大家 未麗さん  
3年7組 田中 佑美さん  
3年9組 並河 華凜さん  
宮井 莉奈さん  
森宗 香名さん

### ○陸上部

第75回全国高等学校陸上競技選手権大会  
兼全国高等学校陸上競技対校選手権大会  
近畿地区予選 出場  
3年6組 杉本 陽菜乃さん

### ○バトン部

全国高校総合文化祭東京大会  
マーチングバンド・バントワング部門 出場

### ○卓球部

第76回近畿高等学校卓球選手権大会  
男子学校対抗の部 出場

3年3組 横山 拓海さん  
3年4組 前川 旬之さん  
3年6組 岡本 郁さん  
3年7組 堀井 大輔さん  
3年8組 大辻 雅義さん  
3年9組 酒井 俊輔さん  
2年7組 奥田 快さん  
2年9組 落合 晴さん

### ○ダンス部

第15回日本高校ダンス部選手権  
スーパークップ DANCE STADIUM 全国大会  
スモールクラス 出場 審査員特別賞 受賞  
ビッグクラス 出場

〈昨年優勝し、本年度全国大会出場〉

### ○放送部

第46回全国高等学校総合文化祭  
東京大会放送部門出場  
3年9組 小谷 美陽さん

# スマートフォン決済が 利用可能になりました。

いつも同窓会活動に関心をお寄せくださり、ありがとうございます。

前々回より約15万円の減少ではございますが、2年連続で経費を賄うことができ、今年も会報をお届けすることができました。

皆様の期待に応えられるよう、次号をより一層充実した企画にする努力をいたしますので、今回も温かいご支援・ご協力をお願い申し上げます。

## \*スマートフォン決済について\*

・振込用紙に印字されたバーコードをアプリで読み取って、ご自宅から入金が可能です。

### 決済手順について

- ①スマートフォン等にスマートフォン決済アプリをインストールし、必要事項を登録します。(アプリで納付に必要な金額をチャージします。)
- ②アプリの請求書払いを選択し、振込用紙に印字されたバーコードを読み込みます。
- ③払込金額を確認し、支払手続きを行います。
- ④支払手続きが完了すると、支払完了画面が表示されます。



※コンビニエンスストア・スマートフォン決済からご入金いただく場合は、通信欄がご利用になれません。住所・氏名に訂正がある場合は、郵便局・ゆうちょ銀行をご利用いただくか事務局までご連絡ください。

※ご入金いただく際は、必ずお手元に届きましたご本人様の振込用紙を使用してください。

※スマートフォンアプリでの決済画面にてシステム代行会社「サラト」と表示されますが、「京三中・山城高同窓会」の会報発行協力金で間違いございません。

上記のコンビニ・スマートフォン決済につきましては、(株)サラトに委託しております。安心してご利用いただけますよう、よろしく申し上げます。

■ 会報発行経費	2,770,000円
■ 前回納入率	5.18%
■ 超過額	6,291円

## 編集後記



新型コロナウイルス感染症が終息する気配の見えない中、ロシアによるウクライナ侵攻は、対露経済制裁に伴う燃料価格など諸物価の高騰を招き、社会に暗い影を落としました。

そんな状況下、卒業生が講師を務める「山城塾」や、同窓会の年度理事総会も、不完全な形ながら3年ぶりに開催できました。「コロナ後」の社会に向けて、少しずつ光が見えてきたようです。

同窓会報「双ヶ丘」も回を重ね第17号。堀場新会長の下、これからも明るい話題をお届けできるよう努めてまいります。どうぞ応援をよろしくお願いいたします。

### 京三中・山城高同窓会報

#### 「双ヶ丘」第17号 (非売品)

2023年3月1日発行

京三中・山城高同窓会事務局

〒603-8335

京都市北区大將軍坂田町29

京都府立山城高等学校内

<http://www.yamashirokou->

[dousoukai.com](http://dousoukai.com)

発行人 同窓会会長・堀場 厚

編集人 山城28回・中村哲也

### 京都府立第三中学校 校歌

一 朝に仰ぐ秀嶺愛宕  
夕に掬ふ清流桂  
山河自然の靈氣を享けて  
集ふ双陵健児一千  
おお三中その名ぞ  
我らが誇り

二 誠実天の聖火とかかげ  
剛健地の威徳とたたへ  
崇文尚武ただ一途に  
競ふ姿の雄々しさ見よや  
おお三中その名ぞ  
我らがまもり

三 進取不断の光と持み  
協同不壊の翼と張りて  
若き生命の日に新しく  
理想の空ゆく羽音を聴けや  
おお三中その名ぞ  
我らが力

四 歴史はにほふ古き都に  
繚乱誇る桜の徽章  
護りてとはに祖国の幸を  
拓かん我らが大きな使命  
おお三中その名ぞ  
我らがいのち

### 京都府立山城高等学校 校歌

一 双ヶ丘に鐘鳴りて  
流れさやけき桂川  
御室のさくら咲き匂ふ  
学びの家のたふとさよ  
正義 真実 責任の  
命みなぎるわれら山城  
二 愛宕の峰に雲晴れて  
日かげさしそふ西の京  
嵯峨野をわたる風清き  
学びの園のめでたさよ  
平和協力友愛の  
光あまねきわれら山城